

アイスホッケー社会人チームの皆様 ー星置リンク使用者ーへ

【I】社会人の専用利用が始まりました。どのスポーツにおいても、段階的解除の勧めに従い、フェーズごとの活動再開指針が示されています。札幌の市中感染は今も発生していますので、潜在的感染者は周囲に居ます。潜在的感染者からのコロナ発生を恐れつつ、ルールを守ることが、アイスホッケーを愛する皆さんが、ホッケー選手としての意識の高さを示す事になります。

【II】解釈の仕方によってマッチを始めてしまう利用者もいて、リンクおよび、連盟サイド、選手自身からコロナ発生を危惧する指摘があります。JHIF,HIHFからの勧めを参考に、氷上トレーニングに限って、下記のように段階的な練習を示しますので、この進行度にしがたってください。

【III】星置リンク使用方法については、6月15日より、リンク更衣室およびシャワー室は使用可能となりました。スポーツ協会が示した使用者数は、最大16人となっています。しかし、着替えに時間がかかるアイスホッケーの更衣室にとっては多人数との指摘もあります。着替えて到着し、リンクサイドで靴を履くことなどで、更衣室は可能な限り少ない人数になるように、賢明な判断をして利用ください。

【IV】更衣室のシャワーも着替えた後に短時間で利用することは、鼻腔や口腔内、皮膚、頭部など、暴露された部分を清潔にできます。新しい衣類に着替えて帰ることは家族のために必要です。

【V】個人調査票は発生時の濃厚感染者の調査に必須です。忘れずにお願いします。

【VI】マスク、手洗い、消毒などや基本的行動と体温測定を含む健康管理は自分の安全のために。

【フェーズ1-最高警戒レベル】非常事態宣言期間（～5／31）

トレーニング単位 個人

【フェーズ2-高警戒レベル】期間 6／1～14

相手をつけない少人数基礎技術練習

【フェーズ3-中警戒レベル】期間 6／15～28 最大20名まで

相手をつけないチーム練習

1-0、2-0、3-0のシュート、2人組、3人組のパスレシーブ、パックをキープしたサークル練習

全面のローリング、一列になったシュート練習、ゾーン内のパックキープ(少数混雑ドリブル)、半面での球出しからの3-2、(マッチ形式は守る側はポークチェックのみ許す)

【フェーズ4-低警戒レベル】期間 6／29～7／12 最大20名まで

相手をつけたチーム単位練習

コンタクト無しのゲーム。

【フェーズ5-予防警戒レベル】期間 7／13～

コンタクトを含めた全ての練習及びトレーニング

都市間の移動制限が解除されていれば、対外試合可
上記はコロナ感染状況によって更新されます。

令和2年6月15日

(一財)札幌アイスホッケー連盟

(一財)札幌市スポーツ協会 星置リンク施設管
理課

(一財)札幌アイスホッケー連盟医科学委員会